

い わ き 農 林 水 産 ニ ュ ー ス

ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま

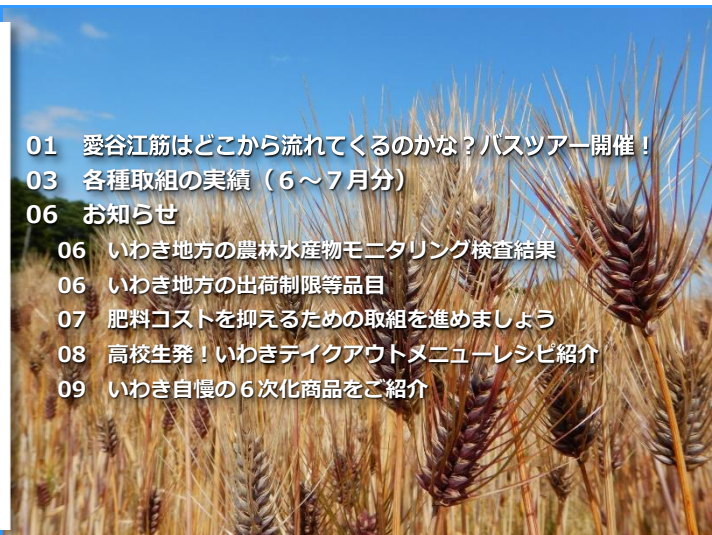
令和4年 7月号

vol.209

発行日

2022/7/28

- 01 愛谷江筋はどこから流れてくるのかな？バスツアー開催！
- 03 各種取組の実績（6～7月分）
- 06 お知らせ
- 06 いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果
- 06 いわき地方の出荷制限等品目
- 07 肥料コストを抑えるための取組を進めましょう
- 08 高校生発！いわきテイクアウトメニューレシビ紹介
- 09 いわき自慢の6次化商品をご紹介します



あいやえすじ

愛谷江筋はどこから流れてくるのかな？バスツアー開催！ 6月24日(金)

愛谷江筋愛護会主催のもと、第20回^{じんえもん}治右衛門の堰「あじさい祭り」が開催されました。「あじさい祭り」は、平赤井地区にある夏井川^{あいやげきとうしゅこう}の愛谷堰頭首工から下高久地区までを流れる農業用水路『愛谷江筋』の歴史や役割、維持管理の大切さについて理解を深めてもらうことで、地域住民参画による保全管理の推進を目的としています。

今年度は夏井小学校の4年生14名が参加し、愛谷堰土地改良区が管理する愛谷堰頭首工、^{いぼらがわ}茨原川サイフォン、^{きたしらどじょじんき}北白土除塵機、^{おおごえふじま}大越藤間第二排水機場を見学しました。

はじめに、愛谷堰頭首工で取水口や土砂吐、魚道などの設備の仕組みや役割について土地改良区職員からの説明を受けました。愛谷堰頭首工は、昭和48年に改修され、愛谷江筋の農業用水、いわき市水道水及び工業用水を取水する全可動式ローラーゲートです。児童たちは堰長が100mを超えることを聞き、その大きさにとても驚いた様子で、施設の名称や機能について積極的に質問をし、熱心にメモをとっていました。

また、頭首工の管理室では、サイフォンの原理について解説を受けました。模型を使った分かりやすい説明により、児童たちはしっかりと仕組みを理解することができたようです。

北白土除塵機は、愛谷江筋を流れてくるゴミなどを掻き揚げる機械で、新川サイフンの上流側に設置されています。児童たちは、除塵機によって回収された空き缶やペットボトルの山を目にし、「こんなにたくさんのゴミが取れるんだ！」「どうしてゴミを捨てる人がいるんだろう」など、愛谷江筋の保全活動について考えを巡らせている様子でした。



▲ 愛谷堰頭首工見学



▲ 愛谷堰頭首工の管理室見学
(サイフォン模型)



▲ 北白土除塵機見学



▲ 大越藤間第二排水機場見学

平下大越地区にある大越藤間第二排水機場は、受益地の湛水被害を防止するため、洪水をポンプで河川に排水する施設です。ここでは実際にポンプ稼働させ、その様子を見学しました。大きな運転音に驚く場面もありましたが、初めて目にする施設に目を輝かせながら、土地改良区職員の説明に耳を傾けていました。

最後に、バスを降り「あじさい散歩道」を歩きながら、ゴミ拾いを行いました。この「あじさい散歩道」は、ゴミ不法投棄撲滅を目指し愛谷堰土地改良区が実施している「あじさいの花いっぱい運動」でつくられたもので、「あじさい祭り」は、この運動の周知を図ることも目的です。児童たちは、あじさいが咲き誇る散歩道を楽しみながら、ゴミ拾いに励んでいました。



▲ あじさい散歩道をゴミ拾い

活動を通して、通学路や家の近所など、自分の身近に愛谷江筋があることを意識してもらい、また、その働きと保全活動の重要性を伝えることができました。農村整備部では、引き続きこのような学びのイベントを実施していきます。
(農村整備部)

農林水産部 YouTube 更新！「3分で分かる！小川江筋って何？」

【担当よりひとこと】

この動画では、いわき市の歴史ある農業用水路「小川江筋」^{おがわえすじ}を紹介しています。取材を通して、江筋を造った先人たちの知識と努力に大変感銘を受けるとともに、用水施設は、私たちの食と暮らしを支える大切なものだ改めて実感しました。

ちなみに、いわき農林事務所動画中の音楽は、企画部職員が頑張って演奏しています！今後も温かい目で（耳で？）見守ってくださいね。

動画の作成にあたっては、いわき市暮らしの伝承郷、磐城小川江筋土地改良区の皆さまに、資料提供やインタビューのご協力をいただきました。ありがとうございました。次回の動画もお楽しみに♪
(企画部)



▼動画はこちらから！
チャンネル登録も
お願いします！





福島県園芸振興プロジェクトいわき地方園芸振興推進会議 7月12日(火)

本県農業の成長産業化を推進するため、収益性の高い園芸品目 10 品目に絞り、「生産力の強化」「競争力の強化」掲げ、令和 3 年度に標記会議を設置しました。いわき地方では「日本なし」「トマト」「りんどう」「トルコギキョウ」のプロジェクト計画を作成しています。

昨年度は、新型コロナの感染拡大防止のため書面開催でしたが、今回初めて対面での開催となりました。

会議には市、農業委員会の他、JA の各品目担当者が出席し、本年度計画について意見を交わすとともに、「日本なし」生産者の高齢化による園地継承問題、「トマト」「りんどう」の生産者減少、資材高騰による生産者負担の増大対策等について意見交換を行いました。

農業振興普及部では、園芸振興プロジェクト計画の他「普及指導計画」に基づき、引き続き園芸振興を強化してまいります。
(農業振興普及部)

漁業士会総会

7月8日(金)

福島県漁業士会総会が開催され、県内の漁業士が県いわき合同庁舎に集まりました。漁業士とは、地域漁村を引っ張る『浜のリーダー』たる漁業者であり、本県では、優れた漁業後継者(満 40 歳未満)を「青年漁業士」、優れた漁業経営を行い、漁村青少年の育成に指導的役割を果たす漁業者を「指導漁業士」として認定しています。



▲ 漁業士会総会の様子



▲ 漁業士認定式の様子

令和 4 年度は、新たに 4 名の「漁業士」(指導 1 名、青年 3 名)が認定されました。漁業技術の指導や先進地視察等を通じて、それぞれの地域の課題や今後の復興の取組について情報を共有し、従来にも増して、「漁業後継者の確保・育成」や「活力ある漁村社会の形成」に取り組みれることが期待されます。
(水産事務所)

いわき地方 GAP 推進協議会

7月7日(木)

県いわき合同庁舎において、令和 4 年度第 1 回いわき地方 GAP 推進協議会を開催しました。本協議会では、いわき地方を県内一の GAP 産地へ育成していくことを目指し、関係機関・団体等が連携して GAP の理解促進と GAP 認証農産物の需要の創出を図ってきました。その結果、令和 4 年 3 月末現在、いわき地方では 51 経営体が第三者認証等 GAP を取得しました。

今後の更なる GAP の推進および消費者への理解促進に向け、今年度の活動計画について構成員の皆さまからご意見をいただきました。その中で、消費者に対する GAP の知名度向上や認証農産物の種類および出荷数量の確保が課題であるという意見や、作物の安定供給と高糖度・棚持ちの良さといった品質の確保が重要であるといった意見がありました。これらの意見を生産者への GAP 推進活動にいかしてまいります。
(農業振興普及部)



▲ いわき地方 GAP 推進協議会の様子



大野種子生産組合の水稲種子ほ場確認検査を実施

6月30日(木)

大野種子生産組合の令和4年度産水稲種子の生産ほ場確認検査を実施しました。

皆さんは田んぼで見かける水稲の種子が、いわき市内でも生産されていることはご存じですか？いわき市四倉町大野地区では毎年水稲の種子が生産されており、今年度は33.9ha(コシヒカリ:7ha、天のつぶ:26.9ha)が作付けされました。



▲ 検査当日の打合せ



▲ 図 ばか苗病罹病株
(特徴:長くて色が淡い)

今回の検査は、水稲種子が適正に生産・流通されるため法律上設けられている基準※(病気(図)が無い等)が守られているかを確認するためのものです。種子場の生産者は夏の暑い中、病気や他と特徴の異なる苗の抜きとり・雑草処理を行い、基準が守られるよう頑張っています。

農業振興普及部では引き続き検査・指導を実施し、高品質な種子の供給に支援してまいります。

※種苗法第61条第1項に基づく指定種苗の生産等に関する基準(平成14年4月1日農林水産省告示第933号)
(農業振興普及部)

いわき農業普及推進懇談会

6月24日(金)

令和4年度第1回いわき農業普及推進懇談会を開催しました。懇談会の構成員は、農産物の生産や流通、農業の税務に精通した普及指導協力委員、農業者団体の代表者、市・JAをはじめとする関係機関です。今年度の普及指導計画やこれまでの活動状況を説明し、コロナ禍で実施できなかった現地視察を3年ぶりに行いました。就農に向けてトマト栽培を研修中の根本一仁さんとの意見交換や、ジョイント栽培の梨園における令和元年東日本台風からの復旧状況等、日頃の普及指導活動の一端を確認いただきました。新規就農者を増やすとともに、新規就農者が定着し営農継続していくための支援に引き続き力を入れていく必要がある等、構成員よりいただいたご意見をこれからの普及指導活動にいかしてまいります。

(農業振興普及部)



▲ 梨園現地視察の様子



いわき農林事務所若手職員研修会 6月29日(水)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、若手職員が交流する機会がほとんどなく、悩みや不安を気軽に相談しづらい状況となっていることから、若手職員の孤立感の解消とコミュニケーション能力の向上を図るために現地視察の研修会を実施しました。現地では、各事業部の職員が事業内容等を説明しました。



▲ ねぎほ場 (岩間)

いわきは降雪が少なく暖かいため、冬でも安定した出荷が可能です。その上、海岸沿いの砂地が、太くて柔らかいねぎを生産するのに適しており、「いわきねぎ」というブランドで作付しています。



▲ 農地中間管理機構関連農地整備事業 (山田)

農地の大区画化や道路、用排水路の整備により耕作条件を改善させる工事を行い、担い手へ農地の集積・集約化を加速し、高収益作物の導入促進により、豊かで競争力のある農業の実現を図っています。田んぼダムの取組も推進中です。



▲ 森林整備施行地 間伐作業 (田人)

森林の現況がどうなのか、今、市場で売れる材はどういったものか、将来この森林をどのような姿にするか、間伐の前の選木は考えることが多く、とても重要な作業です。間伐の前の現況調査のため、調査区域(半径約5mの円)を設定する際には釣り竿を使います。



▲ 株式会社 磐城高箸 (田人)

旧田人第二小学校南大平分校の校舎に、いわき市産杉間伐材を使用した高級割り箸や鉛筆を一貫製造する工場を設置し、販売も行っています。

また、同校跡地を地域交流の場としても活用し、中山間地域の活性化にも積極的に取り組んでいます。



▲ R3 地域特産品創出事業 「第2回高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発」

いわき市の高校生と飲食店等がいわき食材をテーマに共同で商品開発を行う「高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発」。研修後の昼食は、昨年度商品化された「フラパオライス～All いわき～」でした。ダイニングキッチン月海-Ruu-さんのキッチンカーが旧分校に登場し、教室で出来たてをいただきました。

(企画部)

お知らせ

いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果(令和4年6月分)

□ 農林畜産物の検査結果

令和4年6月の農林畜産物モニタリング検査では、8品目16検体を検査し、全ての検体について放射性セシウムが基準値(100Bq/kg)を超えたものではありませんでした。内訳は(表1)のとおりです。

(表1) 品目と検体数

(企画部)

タマネギ1、キャベツ1、グリーンピース1、菌床きくらげ(施設)1、大麦1、サヤインゲン1、牛肉9、原乳1
--

□ 海産魚介類の検査結果

令和4年6月の水産物モニタリング検査では、121検体の海産魚介類を検査し、全ての検体について放射性セシウムは検出されませんでした。(水産事務所)

いわき地方の出荷制限等品目

令和4年6月末現在、いわき地方の農林畜産物のうち、出荷制限等の対象となっている品目は(表2)のとおりです。

出荷制限等品目は、出荷・販売だけでなく、宿泊施設等での提供や加工用原材料として使用することもできません。また、自主検査等により基準値(100Bq/kg)以下であっても出荷・販売はできませんのでご注意ください。(企画部)

(表2) 農林畜産物の出荷制限等品目(令和4年6月末現在)

制限、自粛	区分	品目
出荷制限	山菜	たけのこ、ぜんまい、たらめ(野生のものに限る)、わらび(野生のものに限る) ^{※1} 、こしあぶら
	きのこ	原木なめこ(露地)、野生きのこ ^{※2}
	海産魚介類	クロソイ
出荷自粛	山菜	さんしょう(野生のものに限る)

※1 わらび(栽培)で出荷・販売できるものは、安全性が確認されたほ場で生産されたものに限ります。(市内該当生産者15名のみ)

※2 野生きのこは、摂取も制限されています。

Topic

いわきハタチ酒プロジェクト ~二十歳の年の、米作りから酒造り体験~

第5期 酒米「夢の香」、ぐんぐん生長中!

7月15日(金)

当ニュース5月号で田植えの様子をお届けした「いわきハタチ酒プロジェクト 第5期」。ほ場の現在の様子をお届けするため、取材に行ってきました。

田植え当時、手のひらサイズだった「夢の香」の苗はぐんぐん伸び、高さ75cm前後にも生長! 茎の数も増えて逞しくなっていました。

ほ場を管理する滝正嗣さんは「天候や病気が心配ですが、試行錯誤しながら収穫まで丁寧に管理を続けていきます。」と話していました。

事務局担当によると、生育状況を踏まえて、稲刈り実施日の見込みをつけていくとのこと。今後の活動が楽しみです!(企画部)



▲ 暑さに負けず、生長中の苗



**肥料価格が上昇しています
肥料コストを抑えるための取組を進めましょう**

～肥料コスト低減に向けた自己チェックリスト～

土壌診断を通じた施肥の見直し

土壌の状態に応じて、肥料の投入量を減らしたり、比較的安価な低成分の肥料銘柄への変更をご検討ください。

チェック☑



土壌状態の把握方法(例)

- ほ場の土壌診断結果の利用
(例えば3年前など過去の分析値も活用可能)
- 簡易診断キット、簡易分析法の結果の利用
- 地域内の同じ土壌タイプ等の分析値の利用
- 航空写真から推計した各農地の分析値の利用

施肥の見直し(例)

- 肥料投入量の削減
- 低成分や成分の見直し等の肥料銘柄の変更
- 安価な単肥の利用

堆肥など国内資源の活用

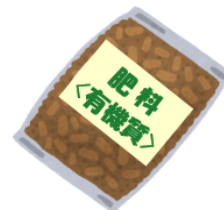
輸入に頼る化学肥料の原料価格が上昇しています。価格が安定している堆肥など国内資源の利用拡大をご検討ください。

チェック☑



国内資源の利用(例)

- 堆肥(牛ふん、豚ふん、鶏ふん)、もみ殻及び魚かすなど有機性資源(有機物)の利用拡大
- 堆肥入りの化学肥料(混合堆肥複合肥料、指定混合肥料)等への銘柄変更
- 緑肥作物の栽培とすき込み



効率的な施肥方法・施肥技術の導入

家畜ふん堆肥、もみ殻等を利用した土づくり、地力向上とともに、地域の栽培暦等を見直しと合わせた肥料の削減や低価格銘柄への変更のほか、効率的な施肥技術の導入についてもご検討ください。

チェック☑



効率的な施肥方法(例)

- 地域の栽培暦の見直しに応じた肥料投入量の削減
- 安価で成分値が類似する汎用銘柄への変更

効率的な施肥技術(例)

- 局所施肥技術(側条施肥、畝立て同時施肥、苗箱全量施肥、ポット内施肥など)の導入
- ペースト肥料など肥効調節型肥料への銘柄変更

お問い合わせ先：福島県いわき農林事務所(農業振興普及部)

TEL 0246-24-6162

高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発
優秀レシピ紹介 vol.3

昨年度、地元の高中生と飲食店・スーパーがコラボして実施した「第2回高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発事業」。当事務所のホームページにレシピ集を公開中です！

今月はレシピ集から「ビストロ あん庵」のおすすめレシピ「Iwaki たっぷりハヤシライス」をご紹介します！

Iwaki たっぷりハヤシライス

鷲 綾香さん

福島県立湯本高等学校 2年 (応募時)

調理時間: 60分

食材費 (2人分相当) 1,000円



商品化



応募時

材料

長ねぎ ……………1本
 ジャがいも ……………2個
 にんじん ……………1/2本
 牛肉 ……………200g
 しめじ ……………200g
 エリンギ ……………30g
 デミグラスソース ……1缶 (290g)
 トマト ……………1個
 サラダ油 ……………適量
 水 ……………350cc
 塩 ……………少々
 いわき味噌 ……………20g
 コンソメ ……………10g
 米 (Iwaki Laiki) ……1合
 チリペッパー ……………3g

作り方・手順

準備: 米は通常通りの水加減で、チリペッパーを加えて炊いておく。

- ① 長ねぎは斜め切り、にんじん・じゃがいもは乱切りにする。
- ② トマトは湯むきし、サイコロ状に切る。
- ③ 鍋にサラダ油をひき、長ねぎを炒める。
- ④ ③ににんじん、じゃがいもを加えて炒め、さらに牛肉を加えて炒める。
- ⑤ 牛肉に火が通ったら、大きめに割いたしめじとエリンギを入れて炒める。
- ⑥ デミグラスソースと水、②のトマト、塩、いわき味噌、コンソメを加えて20分ほど煮込む。
- ⑦ ご飯を器に盛り、ルウをかけたら完成。

作品のPRポイント

名前のとおり、いわき産の食材がたくさん入っているレシピです。湯むきしたトマトを入れるので、トマトの味がいっそう引き立ちます。また、ご飯にチリペッパーを加えることで、一味違ったハヤシライスを楽しむことができます。

(企画部)

【レシピを参考に作ってみました！】

煮込むときに赤ワインを加えて、より深みのある味わいに。チリペッパーの代わりに、ご飯の上にピンクペッパーを散らしてみました。

暑い日だったので、5分ほど煮込んだら鍋ごとパスタオルでくるんで、そのまましばらくほったらかし。保温調理は夏にオススメです！夏の台所作業は汗だくですからね（ガス代の節約にも）。

野菜ソムリエプロ・K



レシピ集は
こちらから！





Topic

どう漁業

どう漁業とは、『どう（筒状の漁具）』にイワシなどの餌を入れて海底に沈め、魚を獲る漁のことをいいます。生きたまま水揚げすることができるため、鮮度の落ちが早い「アナゴ」に適した漁法です。

海底に一昼夜沈めた約 300 個のどうは、毎朝船上にあげられ、餌を入れかえ、再び沈められます。多いときには、一度に 150kg 以上のアナゴを獲ることができます。

一般的に、魚は最も脂が乗っている時期を旬としますが、アナゴはさっぱりと食べられる「夏場」が旬とされています。アナゴは「高タンパク」かつ「低カロリー」で、カリウムがウナギの 1.6 倍も含まれるため、夏バテ防止にも適した食材です。

今年は、夏の土用の丑の日は 7 月 23 日（土）と 8 月 4 日（木）の 2 回あります。どちらか 1 回は、アナゴを食べてみてはいかがでしょうか。
(水産事務所)



▲ 約 150 個のどう



▲ どう漁業で水揚げされたアナゴ

こだわりと美味しさがつまった
いわき自慢の 6 次化商品をご紹介します

福島県南酒販株式会社いわき支店では、東北では珍しいかぼすを使用したクラフトビール「サンシャインいわきかぼすエール」を販売しています。醸造所は、田村市都路町にあるホップガーデンブルワリー（株ホップジャパン）。いわき市四倉町産の完熟かぼすをふんだんに使用し、かぼすのジューシーな味わいとホップの苦みが調和した爽快なIPA*に仕上がっています。暑さ本番のこれからの季節にぴったりです。今年は3月から限定3,000本で販売されており、来年以降もかぼすの収穫に合わせて販売予定とのこと。お酒好きな方は、ぜひ味わってみてください！

※IPAってなに？
India Pale Ale（インディア・ペール・エール）の略。他のビールよりもホップを多く用いる製法で、ホップの香りと苦みをより感じることができる。



サンシャイン
いわきかぼすエール
内容量330ml 税込700円
市内の各酒販店、道の駅、
いわき・ら・ミュウ等で販売中



福島県南酒販いわき支店
國分智史支店長
「災害やコロナ禍にも負けない、
頑張るいわきを応援したい！」と
意気込み十分です！

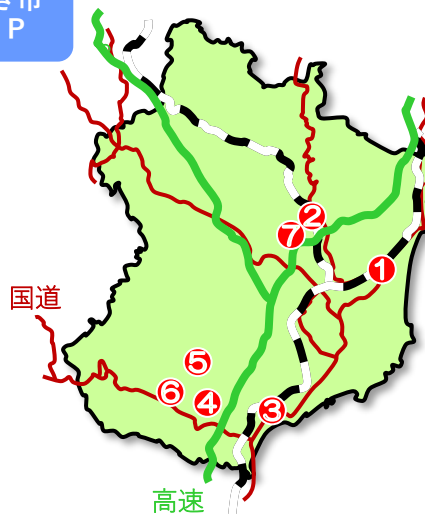
販売元・お問い合わせ

福島県南酒販株式会社 いわき支店
📍いわき市平赤井字畑子沢1-61 ☎0246-36-2131

今月号に掲載した場所はこちら！

- ① いわき市立夏井小学校 (p.1)
平上大越塚越 1
- ② 小川江筋斜め堰 (p.2)
小川町三島仲屋敷付近
- ③ ねぎほ場 (p.5)
岩間町小原地内
- ④ 農地整備事業地 (p.5)
山田町井上前地内
- ⑤ 森林整備施行地 (p.5)
田人町黒田字高柴地内
- ⑥ 株式会社 磐城高管 (p.5)
田人町南大平字坪内 95-1
- ⑦ 福島県南酒販(株) いわき支店 (p.9)
平赤井字畑子沢 1-61

いわき市
MAP

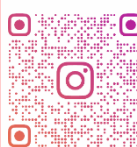


いわき農林事務所公式 Instagram・Facebook 紹介

当所では、Instagram・Facebook を活用して、いわき地域の農林水産業に関する旬な情報をお届けしています。是非 QR コードからフォローお願いします。

8月 は SNS 等を活用して、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催予定！8月号で詳しくお知らせしますので、是非フォローしてお待ちください！

Instagram



IWAKI-NOURIN

Facebook



あとがき

あっという間に梅雨明けとなり、暑い日々が続いています。皆さまくれぐれも熱中症にはご注意ください。

今月号は、いわきの農業用水路「愛谷江筋」を巡るバスツアーの様子をお届け。江筋と言えば、当所で作成した小川江筋の動画が YouTube に公開されていますので、是非ご覧ください♪

8月は当事務所公式 SNS 等を活用して、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを予定しています。8月号で詳しくお知らせしますので、是非フォローしてお待ちください！ (S.E.)

◎ 皆様からのご意見・情報をお待ちしております。

福島県いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地
(県いわき合同庁舎 3階)

T E L (0246)24-6152 F A X (0246)24-6196

U R L <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36270a/>



いわき農林水産ニュース